

第59回倉東学園祭 6/30(金)~7/3(月) 総合優勝 銀河チーム



No. 165

編集発行
倉吉東高育友会
印刷
山本印刷株式会社

Palette



総合実行委員長
三年四組 前田 緯吹

皆さん、第59回倉東学園祭はどうでしたでしょうか。3年ぶりに一般公開された学園祭ですが、多くの来場者の方々が来てくださり、僕的には最高の学園祭になったと思っています。多くの方々に迷惑をかけてしまったと同時に支えられていることを学園祭を通して実感しました。閉祭式の最後にチームリーダーたちによるパンザイの歌で泣きそうになってしまいました。この学園祭は実行委員だけでなく、チームリーダーたちが盛り上げてくれたおかげで成功したと思っています。最高のチームリーダーたちでした。倉東の誇りです。最後になりましたが、倉東最高!!!



三本線



育友会副会長
井勢 敬子

末娘の入学を機に育友会活動に参加し2年目となりました。本年度からコロナも緩和され、子供たちの笑顔や私たち保護者の関わりも増えてきたことを嬉しく思っています。さて突然ですが、皆さんのご家庭にはどんな「独自ルール」がありますか？

我が家では「Mドーナツは家族で分けて食べる」というルールがあります。1人が一個ではなく、家族人数分の八等分にしていただきます。一口で食べ終わりますが、全種類食べることができ、「これが好き、これは甘過ぎ、これ一番人気」と会話も弾み、共感したり、家族の一体感を改めて感じたりする時間となっています。

また、子ども達も、「これ食べた？」とか「残してあるよー」と思いやりの言葉をかけてくれます。大きくなり家庭を持った子もいますが、この家族のルールを引き継いでくれるといいな、と思っています。

育友会活動を通じ、様々な方のご意見や思いを聞く機会が増えました。同じ会場や空間にいる事で、共有や共感を重ねながら、違う考えや新しいアイデアを「うんうん、そうなんだ、凄いなー」とリスペクトし、自分の糧にしています。

「分け合い、気づき、認め合い」他者との繋がりの中でも、我が家のルールの必要性を感じるこの頃です。

皆さん、ちよつとだけ育友会活動に参加してみませんか？そこには新しい出会いや味わいがあるはず。皆さんと「美味しいね」を分かち合えたらと思っています。

チーム企画テーマ「スポーツ」

「二東流」

青嶺チームリーダー 岡本 佳大 (3年1組)

青嶺のみんなに伝えたいことは伝えたので、僕から来年の学祭を楽しむための助言を送ります。「『自分から主体的にやるう!』」。学祭は生徒主体となっていますが、まだまだ僕達は大人に頼りすぎています。来年は1度でいいから大人に言われる前に自分達で動いてみてください。

そうしたら、今年より盛り上がり、より楽しい学園祭ができると思うし、その達成感は何よりも気持ちいいと思うよ!最後にこんなチムリについてきてくれてみんなありがとう!僕の人生で最高の4日間でした!今年悔しかった1.2年生は来年笑えよ!青嶺のみんな、お前ら最高だったぞ!それじゃ!



チーム企画
最優秀賞



「どすこい!!」

紅炎チームリーダー 岡本 琉聖 (3年2組)

紅炎のみんな最高の学祭をありがとう!あつという間の4日間、長かった準備期間。その毎日は楽しかったし大変だったけど、最後俺が一番強く残ったのは悔しさでした。それはみんなが準備期間、一生懸命準備してくれて「優勝しよう」って本気で思ってたからだと思います。最後は完全に俺の力不足。優勝させてあげられなくてステージでいっぱい踊らせてあげられなくて本当に申し訳ない。けどみんなは、学祭を通じて勝ち負け以上に俺に、もっともっと大切なことを教えてくれました。それは「楽しむ」ことです。

学祭の準備期間中、大変だと思ふことは何回も何回もあつたけど、辛かったことなんて一回も無かつた。それは楽しかつたから。その楽しさを作ってくれたのは紅炎みんな一人一人のお陰だと思っています。全部マジで楽しかつた!楽しすぎたな!紅炎のみんなここまで俺についてきてくれてありがとう!お前らのこと愛してんぜ!最後に1年生2年生のみんなに。学校って良いぞ!楽しむことって良いぞ!バンドって良いぞ!仲間って良いぞ!恋愛って良いぞ!学園祭って、最高だぞ!



「これが俺らの決め技」

銀河チームリーダー 田中 咲也 (3年3組)

銀河のみんなまずは総合優勝おめでとう!銀河の1.2年生産、くせ者揃いの銀河の3年生についてきてくれてほんとにありがとう!僕らのミスによってモラル最下位から始まった学祭期間、上手いことやミスしてしまったこと、それとは裏腹に上手くいったことなど色んなことがあつた学祭期間でした。それでも皆が各々の活躍する場所で優勝目指して努力したことによって総合優勝することが出来て、チームリーダーとして本当にみんなのことを誇りに思ってます!朝早起きしたり、遅くまで学校に残って作業してくれたみんな、ありがとう!みんなのおかげでステージに沢山あがれてみんなで歌えたこと、あの光景は一生忘れない思い出です。最高のチーム、最高の環境でチームリーダーが出来て良かったです。銀河のみんな、最後の夏に最高の思い出をくれてありがとう。最高で最愛のチーム銀河でした!



「困難を乗り越えた先に」

翠嵐チームリーダー 村上 洸太 (3年5組)

翠嵐チームのみんなありがとう。僕はリーダーの経験がほとんどなくて少し頼りないところもあったと思うけど、みんながカバーどころか逆に引っ張ってくれたから、僕はとてうれしかった。みんながいなかったらきつとチームリーダーをやってないと思う。本当にありがとう。

また、初めから言っていた「とにかく楽しむ」っていう僕の言葉を実行してくれてありがとう。とても楽しそうな顔をしてくれてありがとう。

最後に、今年の学園祭は絶対に覚えておいて。いつか笑える日が来ることを信じて。僕は、1番の幸せ者でした…



「勝利へのハイライト」

紫苑チームリーダー 戸羽 優太 (3年4組)

紫苑準優勝おめでとう!ありがとう!紫苑のみんなの汗と涙と努力があつたからこそ、この結果に繋がったと思います。俺はこの学園祭でみんなに何事にも全力で挑戦することの大切さと楽しさを伝えたかった。そしてこの気持ちを忘れずに学校生活を送って倉東を盛り上げていってくれ!君達ならなんでもできるよ。そして最後にこんなチムリについてきてくれてありがとう!最高の時間を過ごさせてくれて本当に感謝しています。それではまたどこかで。



開祭式



Soto Students Collection



クラス企画



コンサート

ショートフィルム



プレコン

フォトコンテスト



自由活動





倉東AWARD



模擬店



合唱

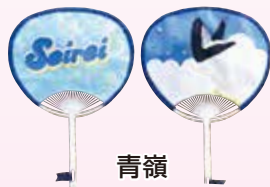


閉祭式



第59回倉東学園祭 結果発表

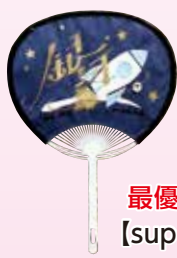
- 総合優勝 銀河
- 総合準優勝 紫苑
- 各部門最優秀賞
 - ・オープニング 銀河
 - ・プレコン 銀河
 - ・合唱 銀河
 - ・SF (ショートフィルム) 翠嵐
 - ・SSC 紫苑
 - ・チーム企画 青嶺
 - ・1年クラス企画 紅炎
 - ・2年クラス企画 紫苑
 - ・うちわ 銀河
 - ・Tシャツ 翠嵐
 - ・モラル 青嶺
 - ・フォトコンテスト 一言 青春 紅炎 銀河 決めポーズ 銀河



青嶺



紫苑



最優秀 銀河
[supernova!!]



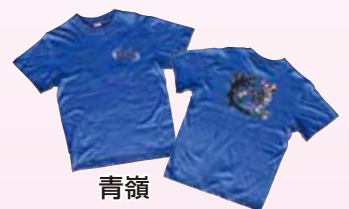
紅炎



翠嵐



最優秀 翠嵐
題名【猫熊】



青嶺



銀河



紅炎

紫苑

国際バカロレア教育への支援と連携

6月2日（金）と6月7日（水）に来年度からスタートする国際バカロレア教育の学びの拠点となる校内施設を育友会役員が見学し、保護者と学校との意見交換を行いました。

これからも、育友会では学校と連携を図り、バカロレア教育をしっかりと学び、支援していく予定です！



大きめのロッカーを設置



化学室にはドラフトチャンバーを設置
実験などを安全に行うことができる



移動可能な演題、機器、机



音楽室は防音設備の整った小部屋



学習内容により様々な使い方ができる



宋先生と意見交換

国際バカロレア教育研修講演会

CAS 活動 Creativity (創造性)・Activity (活動)・Service (奉仕)

5月13日（土）に開催された育友会総会にて、国際バカロレア教育研修講演会が行われました。講師に茨城県つくば市にある茗溪学園中学校・高等学校の松崎秀彰先生をお招きし、「国際バカロレアのCASで育まれる力」をテーマにお話いただきました。松崎先生は茗溪学園の2016年のIB（国際バカロレア）校認定時より、DPコーディネーターとして関わり、2020年3月にはIB第1期生の卒業を迎えられました。その間、担任や授業、そして進路指導などに深く関わり、海外進学も含め多くの生徒の進路実現に寄与されてきました。また、ワークショップ（IB教員の研修会）の講師も数多く経験されている方で、本校のIB校認定時にもご協力いただいた方でもあります。

CAS活動は Creativity（創造性）・Activity（活動）・Service（奉仕）の3つの要素で成り立っています。自らの興味・関心、達成したい目標に応じた活動を計画し、実行し振り返る過程の中で、これまでの自分に挑戦し、乗り越えていくことで大きな成長を遂げます。また、自分の成長だけでなく、他者との関係における自分の役割を認識する機会も与えてくれる活動です。今回の講演会では、ここに焦点を当て、CAS活動を実践した際の生徒の成長した面や卒業生の現在の様子など、CAS活動を経験した生徒や関わった指導者の実際の声も含め聴くことができました。今後、多様な社会を渡っていく子どもたちに必要な学びについて理解することができたと思います。（CASコーディネーター・今崎哲也教諭）



倉東トピックス

バトントワーリング世界大会出場! 前田 恵舞 さん (2年)

2023IBTF世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会を勝ち抜き、日本代表に選ばれました!

世界大会は8月にイギリスのリバプールで開催されます。



普段は陸上競技部のマネージャーとしても頑張ってます。

部活動報告

◎陸上競技部

男子 県高校総体		女子 県高校総体	
網本 幸栄	5000m	河田 理子	5000m
竹部 榎馬	5000m	鍋島のどか	4000m
福井 涼太	4000m	山口・脇田・増井・松尾	4x1000m
衣笠 慎一	4000m	藤井 はる	ハンマー投
福田 華生	やり投	脇田 千穂	走幅跳
矢木翔太郎	八種競技	脇田 希歩	やり投
福井 涼太	4000m	田中 楓	ハンマー投
福井 瑛太	走高跳	保田 芹葉	七種競技
福井 瑛太	三段跳	脇田 千穂	1000m
中本 征汰	八種競技	山口・脇田・増井・松尾	4x4000m
橋本 錦	3000m	岩野 真南	三段跳
鹿島 熙梓	棒高跳	若原 琉天	やり投
田中 旬	走幅跳	北迫 花	1500m
吉川 知範	ハンマー投	北迫 凜歩	1000m
重信 太老	八種競技	保田 花	3000m
矢吹 駿裕	8000m	實繁 芹葉	1000m
荒木 耀也	5000m	實繁 悠希	走高跳
矢木翔太郎	走高跳	蔵増 彩希	三段跳
阪本 晴也	走幅跳	山口 悠菜	七種競技
河本 英瑠	1000m	山口 紗知	1000m
網本 幸栄	5000m	松尾 凜歩	2000m

- 中国大会
滝澤 紗英 個人 5位
小林 歩生 個人 6位
滝澤 紗英 個人 1位
小林 歩生 個人 1位

◎アーチェリー女子

- 県高校総体
個人 6位
池田伊緒里 個人 1位
中村 太一 個人 1位



◎アーチェリー男子

- 中国高校総体
団体 ベスト8
八幡菜奈美・櫻井 友子 シングル 1位
ダブルス 1位



◎テニス部女子

- 県高校総体
団体 1位
増井・松尾 4x1000m 8位



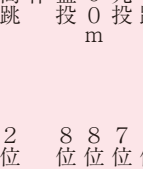
◎剣道部

- 県高校総体
男子団体 ベスト8
女子団体 3位



◎ラグビー部

- 中国大会Bブロック
4位
県高校総体7人制の部 1位
全国7人制大会県予選 1位



◎ソフトボール男子

- 県高校総体 2位



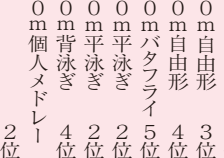
◎水泳部

- 県高校総体
小谷 まこ 200m自由形 2位
小原 絢夏 200m個人メドレー 8位
小原 絢夏 400m個人メドレー 5位
岩間 太田・磯江・鏡 4x100m 4位
鏡・太田・磯江・岩間 フリーリレー 4位



◎バレーボール部女子

- 県高校総体
インターハイへは陸上競技部、アーチェリー部、テニス部が出場します。
ラグビー部は7月中旬に7人制全国大会へ出場しました。全国高校総体文化祭にはオーケストラ部、囲碁部、美術部が出場します。



◎囲碁部

- 全国高校囲碁選手権大会鳥取県大会 女子個人戦 1位
全国高校囲碁選手権大会出場
加藤 あい
全国高校総合文化祭鳥取県大会 女子個人戦 1位
全国高校総合文化祭鹿児島大会出場
加藤 あい
全国高校総合文化祭鹿児島大会出場
梶井 奎志



◎探究活動部

- 愛鳥週間ポスターコンクール 岡田 心詞 金賞



編集後記

『倉東学園祭』ヤッパリ素晴らしいです!
久しぶりの完全復活で、お客様の多さ、生徒たちの躍動する姿、その全てが何と眩しかったことでしょう。その時間を守ってくださった先生方、有難うございました。